

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	6,730,130	6,958,406	△228,276
		障害福祉サービス等事業収益	189,250,758	197,509,914	△8,259,156
		その他の収益		1,432,485	△1,432,485
	益	経常経費寄附金収益	100,000		100,000
		サービス活動収益計(1)	196,080,888	205,900,805	△9,819,917
	費	人件費	111,530,191	110,710,744	819,447
		事業費	31,502,476	29,524,604	1,977,872
		事務費	31,989,999	30,177,599	1,812,400
		就労支援事業費用	6,898,852	7,104,841	△205,989
	用	減価償却費	13,583,029	13,689,257	△106,228
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△6,634,029	△6,634,029		
	サービス活動費用計(2)	188,870,518	184,573,016	4,297,502	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	7,210,370	21,327,789	△14,117,419	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	81,555	77,858	3,697
		その他のサービス活動外収益	1,427,088	1,423,979	3,109
	益	サービス活動外収益計(4)	1,508,643	1,501,837	6,806
	費	その他のサービス活動外費用	394,445	388,058	6,387
		サービス活動外費用計(5)	394,445	388,058	6,387
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,114,198	1,113,779	419
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,324,568	22,441,568	△14,117,000	
特別増減の部	収	特別収益計(8)			
	費	固定資産売却損・処分損	2	1	1
		その他の特別損失	7,348		7,348
	用	特別費用計(9)	7,350	1	7,349
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△7,350	△1	△7,349	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	8,317,218	22,441,567	△14,124,349	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	7,136,308	8,694,741	△1,558,433
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	15,453,526	31,136,308	△15,682,782
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)		24,000,000	△24,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	15,453,526	7,136,308	8,317,218